

キントキダイ

分類：スズキ目 スズキ亜目 キントキダイ科
 学名：*Priacanthus macracanthus*
 英名：Big eye

大太平洋の温帯から熱帯海域の島嶼、オーストラリア北岸、南アフリカ沿岸、紅海にかけて分布し、日本では中部以南に生息する。体長は大きいもので40cm位、尾緒の後縁は直線状、口は大きく毛状の歯帯がある。鰓蓋には鋸状の尖起と後方に向う鋭い一本の棘がある。背鰭、腹鰭、しり鰭には円形の斑紋が見られる。鱗は小さい。背鰭は大きく良く発達している。美味であるが市場性がなく、釣愛好者には良く知られた体色の鮮かな紅色の目玉の大きい中型魚である。同属には、

- チカメキントキ(*P. boops*)
- ハウセキキントキ(*P. hamrur*)



キントキダイの一種 コートジボアール
P. arenatus -1973-



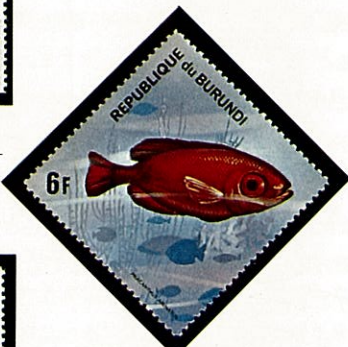
ハウセキキントキ
イスラエル-1963-



左に同じ



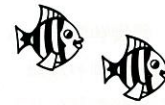
キントキダイの一種 ブルンジ
P. arenatus -1974-



左に同じ -1969-



キントキダイの一種 バーブタ
P. arenatus -1969-



ポーク フィッシュ

分類：スズキ目 スズキ亜目 イサキ科
 学名：*Anisotremus virginicus*
 英名：Pork fish

大西洋西部のフロリダ半島からブラジル沿岸にかけての熱帯から亜熱帯海域にかけて分布し、大太平洋には生息しない。体色は玉虫色をおびた灰色で体長の側面には7本の黄色の縦縞が見られる。背鰭起部から胸鰭起部と眼を通り下顎に至る顕著なる黒縞があって他の種属との識別は容易である。幼魚の頭部はやや青白味をおび下顎から頑丈な棘の生えた背鰭起部にかけて黄色の縞が見られる、幼魚は他の魚に寄生して掃除屋の役割をする。体長30cmに達する。



ドミニカ -1975-
(学名は誤記されている)



バーブダ -1968-



セント・ヴィンセント -1975-



カイマン諸島 -1974-



キューバ -1965-



カイマン諸島 -1974-